



第1回 医師キャリア支援のための交流会 開催報告



- 日 時：2023年11月15日(水) 17:00~18:00
- 場 所：枚方キャンパス医学部棟3階 学生食堂前
- テーマ：どうする?どうした?
結婚・出産・育児と仕事の両立
- 司会/パネリスト：
滝澤 奈恵 (腎泌尿器外科学講座 講師)
覚道 奈津子 (形成外科学講座 教授)
- 参加者：医学部学生、研修医、医師、大学職員
合計29名



センター発足後、初めての「医師キャリア支援のための交流会」を開催しました。今回は、「どうする?どうした?結婚・出産・育児と仕事の両立」をテーマに、司会者とパネリストによる座談会形式で行いました。結婚・出産を経て、育児と仕事を両立しながら、どのようにご自身のキャリアを継続してこられたのか、実体験に基づき、楽しいエピソードを交えながらお話していただきました。座談会の一部をご紹介しますので、今後のキャリアパス・ワークライフバランスを考えるヒントにいただければと思います。

Q1 子どもは何歳ごろに手が離れたか?

(滝澤)「手が離れる」の定義によりますが、小学校高学年になると一人で留守番ができるようになるなど比較的手がかりなくなりました。

(覚道)小学3年生くらいになると、学校が終わった後に友だちと遊んでいたり1人で習い事に行ったりできるようになりましたね。

Q2 海外留学や大学院進学タイミングは?

(覚道)今は専門医取得することが基本となっているため、その後に留学するケースが多いです。

(滝澤)私自身は、研究したいタイミングがたまたま子どもの小学校入学のタイミングでした。進学する講座にもよるかと思いますが、臨床よりは子育てに時間がとりやすいかもしれません。

Q3 結婚・出産をすると自分のキャリアが遅れないでしょうか?

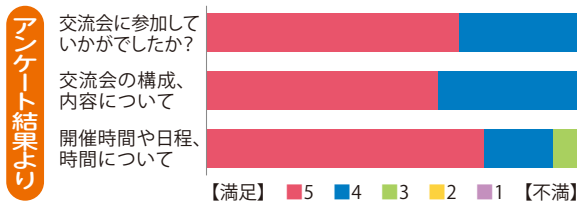
(覚道)遅れて当たり前です。同じ境遇でも環境によって仕事のできる、できないは変わるため継続することが大切だと思います。

(滝澤)サブスペシャリティを早く決めることによって、その領域で自信を持つことができ、それがやる気に繋がると思います。

Q4 医師として働きながら出産、子育てを行う上で、どのような障壁がありますか?

(滝澤)子どもが小さいうちは熱などで呼び出されることが多いです。仕事を多く抱えていると他の先生にその分をお願いすることとなり、迷惑をかけることとなります。あまり仕事を抱えず、お互いwin-winとなる働き方を心掛けるのが良いと思います。

(覚道)やはり病気のときが一番困りました。病児シッターサービスを利用したり、予めパートナーや家族と相談しておくことが大事です。また、自分に割り振られている外来や手術は、数が少なくてもよいので確実に責任を果たすことを継続すると、周囲の信頼に繋がると思います。



- 参加者の声
- 仕事と家庭を両立するための工夫を知ることができて良かった。(医学部学生)
 - 先生方が利用されていた育児サポートサービスを知ることができた。(医学部学生)
 - 出産後の働き方を具体的に想像できた。(研修医)
 - 時間がかかってもサブスペシャリティの専門医を取ろうと思った。キャリアを積まれている先生は忙しい中でも努力されていると感じた。(医師)



お知らせ

短時間勤務正職員制度について、次の2点が改正されました!

- ◆変更点① … 対象が「男性」にも拡大
 - ◆変更点② … 助教以上の方が利用する際の基本給の8掛けが撤廃
- ※制度の詳細は、右記記載の問合せ先にご照会ください。

	変更前	変更後
変更点① 対象	育児又は介護を行う女性教員 (医師及び研究者)	育児又は介護を行う教員 (医師及び研究者)
変更点② 助教以上の方が利用する際の基本給	助教以上の者が短時間勤務正職員となる場合は、短時間勤務正職員制度利用開始時の基本給の80%相当額	助教以上の者が短時間勤務正職員となる場合は、短時間勤務正職員制度利用開始時の基本給の額

短時間勤務正職員制度に関する問合せ先

- 附属病院管理課人事係
内線：80-3017 ☐ hkanrij@hirakata.kmu.ac.jp
- 総合医療センター人事課
内線：81-2123 ☐ jinjit@takii.kmu.ac.jp
- 香里病院管理課庶務係
内線：82-311 ☐ kansaik@kouri.kmu.ac.jp
- くずは病院総務課
院内PHS：913 ☐ kz-soumu@kuzuha.kmu.ac.jp

お問い合わせ、ご意見、ご連絡先

- センターメールアドレス ajcareer@hirakata.kmu.ac.jp
- センターホームページ <http://www7.kmu.ac.jp/ajcareer/>

内線
80-3855

職員にご用事がある場合は、枚方学舎医学部棟 10階 オール女性医師キャリアセンターまでお越しください。

